

平成28年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	研究課題	採用期間
FULLER Patrick Michael 米国	ラザルス ミハエル 筑波大・准教授	睡眠覚醒を制御する液性及び神経性調節の統一モデルの構築	2016/04/01～2016/05/30 (60日間)
WADDINGTON John Lionel 英国	池田 弘子 星薬大・准教授	摂食調節における中枢神経機構の解明— 中枢ドパミン神経の役割—	2016/10/17～2016/11/05 (20日間)
JENKINS Brendan オーストラリア	大島 正伸 金沢大・教授	胃がんの分子病理発生機構解明を目指した 先端的モデル研究	2016/06/27～2016/08/07 (42日間)
SOLOSHONOK Vadim Anatolievich 米国	佐藤 梓 東京女子医大・助教	新規トリフルオロメチル化試薬の開発と応用	2016/10/27～2016/11/10 (15日間)
CHEN Mingyi 中国	沢村 達也 信州大・教授	病的赤血球代謝機構の解明	2016/06/16～2016/07/15 (30日間)
DI SANTO James 米国	清野 宏 東大・教授	ヒト粘膜免疫機構の重要因子	2016/05/09～2016/07/07 (60日間)
SASONGKO Teguh Haryo インドネシア	吉澤 剛 阪大・准教授	ゲノム研究の倫理的実践のための市民関 与: 日本とマレーシアの比較	2016/05/08～2016/06/12 (36日間)
YANG Xiao-Feng 米国	梨井 康 国立成育医療セ・室長	心臓移植後免疫寛容誘導における血管内 皮細胞の機能について	2017/08/11～2017/08/24 (14日間)
EBERHART Charles George 米国	藤井 幸彦 新潟大・教授	髄芽腫における亜群別診断及び分子標的 治療の開発	2016/07/21～2016/08/11 (22日間)